Winbiff 付録ソフト ppass によるパスワードの変更について

情報処理センター 技術専門職員 小野 隆久

E-Mail:onot@cc.saga-u.ac.jp

1. パスワードについて

ユーザ登録を行うと利用許可を得た者しか利用できないようにユーザ名と一緒に初期パスワードを発行します。また、<u>利用許可を得た者は、個人の責任においてパスワードを厳重に管理しなければいけません。</u> パスワードは、数字、英文字の大文字と小文字、特殊記号を区別しますので、パスワードを入力すると きは正確に入力して下さい。

1.1 初期パスワードについて

初期パスワードは、「一般 ・研究用システム利用申込書」に記載されていますので、必ず変更して下さい。また、<u>初期パスワードが記載された「一般 ・研究用システム利用申込書」を紛失などしないように、</u>十分に注意をはらって下さい。

1.2 パスワードの変更について

パスワードを変更する場合は、下記の事に注意して下さい。

- a. 簡単なパスワードにしない。例えば、"1234"や"abcd"などです。
- b. 単語をパスワードにしない。例えば、"book"や"hon"などです。
- c. 自分の名前、生年月日、電話番号をパスワードにしない。
- d. 必ず手帳などに新しいパスワードを書いてからパスワードを変更する。

上記の注意事項を守って、数字、英文字の大文字と小文字、特殊記号を組み合わせた新しいパスワードに変更して下さい。

1.3 パスワードの管理について

パスワードは、ほんの些細なことから他人に知られたり盗まれたりしますので、パスワードの管理には 十分注意を払い、下記のことに気を配って下さい。

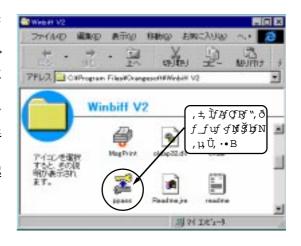
- (1) 初期パスワードが記載された「一般 ・研究用システム利用申込書」を紛失しないようにして下さい。
- (2) 初期パスワードは、必ず新しいパスワードに変更して下さい。
- (3) なるべく定期的にパスワードを変更するようにして下さい。
- (4)パスワードを記載したメモ帳などを、他人の目にふれるところに無造作に置かないようにして下さい。
- (5)他人にパスワードを教えたりしないようにして下さい。
- (6) 他人とお互いのパスワードを共有したりしないようにして下さい。

2.Winbiff 付録ソフト ppass について

フルセットのWinbiffをインストールするとパスワード 変更ソフトのppassも自動的にインストールされます。このWinbiff付録ソフトppassは、Program filesフォルダ内のOrangesoftフォルダ内のWinbiff V2フォルダの中にあります。

2.1 ppassによるパスワードの変更手順について Winbiff 付録ソフト ppass を使ったパスワードの変更手順を紹介します。

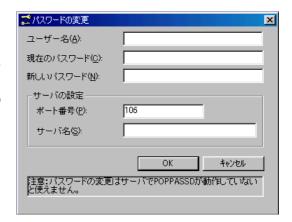
ppass のアイコンをダブルクリックし、ppass を起動させます。



ppassを起動させるとパスワードの変更画面が表示されます。

パスワードの変更で注意すること

- (1) 新しいパスワードを簡単なパスワードにすると受け付けられないことがあります。
- (2) 新しいパスワードは、必ずメモ帳などに書いたものを見ながら入力するようにしましょう。



onot

106

himiko.cc.saga-u.ac.jp

OK

🔀 パスワードの変更

ユーザー名(<u>A</u>):

現在のパスワード(C):

新しいパスワード(N):

サーバの設定 -

ポート番号(<u>P</u>):

サーバ名(S):

パスワードの変更画面上に必要事項を入力します。

(1) ユーザー名の入力欄に、ユーザー名を入力し、 Tab キーを押します。

次にパスワードを入力しますが、パスワードは機密保護のため*(アスタリスク)で表示されますので、ゆっくり落ち着いて入力して下さい。

- (2) 現在のパスワードの入力欄に、現在のパスワード(初期パスワード)を入力し、Tabキーを押します。
- (3) 新しいパスワードの入力欄に、新しいパスワードを 入力し、Tab キーを 2 度押します。
- (4) サーバ名の入力欄に、<u>himiko.cc.saga-u.ac.jp</u>を入力し、[OK]ボタンをクリックします。

新しいパスワードの確認
確認のため、もう一度新しいパスワードを入力してください。

OK キャンセル

注意:パスワードの変更はサーバでPOPPASSDが動作していない と使えません。

新しいパスワードの確認画面が表示されます。 新しいパスワードの確認のため、ここでもう一度新しいパスワードを入力し、[OK]ボタンをクリックします。ここでも入力した新しいパスワードは、機密保護のため*(アスタリスク)で表示されます。

パスワードの変更画面で入力した新しいパスワードと新しいパスワードの確認画面で入力したパスワードが一致したら、パスワードの変更が行われます。

パスワードの変更には、数十秒から数分間かかります ので、パスワードの変更に成功しましたという画面が表 示されるまで、しばらく待ちます。

パスワードの変更に成功しましたという画面が表示されたら、[OK]ボタンを押します。



新しいパスワードに変更されたかどうか確認するため、電子メールソフトを再起動させパスワードを入力します。新しいパスワードが受け付けられたらパスワードの変更作業の終了です。